

コミュニティ・スクールだより しんがし



令和2年度 第2号
令和2年10月30日
板橋区立新河岸小学校
校長 高野 剛一

第3回 板橋区コミュニティスクール(iCS) 委員会のご報告

第3回板橋区コミュニティ・スクール(iCS)委員会では、「今後の教育活動」「今後の学校支援」について熟議を行いました。校長より、学校の現状について説明し、その後、委員の皆様よりご意見・ご感想をいただきました。今後の学校行事の実施に向けて具体的な内容が見えてきました。

委員会 次第

日時：令和2年10月17日(土) 10時00分～11時00分

場所：新河岸小学校 ランチルーム

内容：1 学校長挨拶

2 熟議①「今後の教育活動について」②「今後の学校支援について」

3 事務連絡 第4回コミュニティスクール委員会の開催について



校長より

1 学校の現状と年度末までの見通し

- (1) 現在の児童の様子から ⇒児童の実態を把握する・個別のケアを行う・気持ちにゆとりのある教育課程にする
- (2) 授業時数及び指導内容について ⇒土曜日授業を12月から月1回にする・毎週木曜日を5時間授業とする

2 学校行事について

- ・感染症防止対策を行い「学習発表会」、「新河岸オリンピック(なかよし班活動)」を実施する。

熟議①「今後の教育活動について」 ②「今後の学校支援について」

【今後の教育活動について】

- ・子供たちは制限のある生活の中でエネルギーを発散できていない。そのため、学校校行事の内容を工夫し、できるようにしてほしい。
- ・子供たちにとって思い出に残る行事にしてほしい。また、保護者にも学校の様子が伝わるように工夫していただきたい。

【今後の学校支援について】

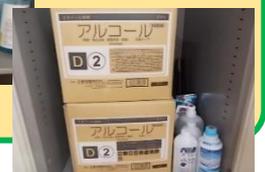
- ・物的支援から人的支援に変えて進めていく。
- ・支援をいつでもスタートできるように、ボランティアの方々を管理する仕組みやルールをつくる。学校は、どんな支援が必要か洗い出していきたい。

委員の皆様より



～今後の学校支援について～

地域や保護者の皆様から、
たくさんのご支援をいただきました。ありがとうございました。



次回の予告

第4回コミュニティ・スクール委員会は、令和3年1月16日(土)11:30よりランチルームにて行います。

(文責 副校長 橋本 暁)